

【新規開店特例】令和3年中に開店した店舗

※令和4年中に開店した店舗は裏面へ

②「午後9時までの時短・酒類提供」を選択した認証店

協力金支給申請額計算書

店舗名（屋号）	
開業日	令和 年 月 日開業

以下のフロー図の質問を基に、該当する計算方法を選択していただき、数値を記入してください。支給額等を必ずご確認の上、「上記内容で申請します」にチェックしてください。

【売上高方式】

※売上高は、飲食業（宅配、テイクアウトサービスを除く）とし、消費税及び地方消費税を除いた額となります。

1日あたりの売上高は、83,333円を超えますか？  
（1日あたりの売上高＝開店日から昨年末（令和3年12月31日）までの売上高総額÷開店日から昨年末までの全日数）

はい       いいえ  又は不明

支給額は1日あたり2.5万円です（売上高の証明は不要）。  
 以下を記入して支給額を確定してください。

25,000 円	×	時短協力日数（最大25日） _____ 日	=	当該店舗の支給額 _____ 円
チェック <input type="checkbox"/>				<b>上記内容で申請します</b>

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

開業から昨年末までの売上高 _____ 円	÷	開業から昨年末までの日数 _____ 日	× 0.3 =	_____ 円
<small>小数点以下切上</small>				<small>千円単位切上</small>
				1日あたりの支給単価 _____ 円
				<b>※最大7.5万円 ★</b>
1日あたりの支給単価 ★ _____ 円	×	時短協力日数（最大25日） _____ 日	=	当該店舗の支給額 _____ 円
チェック <input type="checkbox"/>				<b>上記内容で申請します（※売上台帳等の写しが必要です）</b>

【新規開店特例】令和4年中に開店した店舗

※令和3年中に開店した店舗は裏面へ

②「午後9時までの時短・酒類提供」を選択した認証店

### 協力金支給申請額計算書

店舗名（屋号）	
開業日	令和 年 月 日開業

以下のフロー図の質問を基に、該当する計算方法を選択していただき、数値を記入してください。  
支給額等を必ずご確認の上、「上記内容で申請します」にチェックしてください。

**【売上高方式】**

※売上高は、飲食業（宅配、テイクアウトサービスを除く）とし、消費税及び地方消費税を除いた額となります。

1日あたりの売上高は、83,333円を超えますか？  
（1日あたりの売上高＝開店日から時短営業の開始日の前日（令和4年1月26日）までの売上高総額÷開店日から時短営業の開始日の前日までの全日数）

はい

いいえ 又は不明

支給額は1日あたり2.5万円です（売上高の証明は不要）。  
 以下を記入して支給額を確定してください。

25,000 円	×	時短協力日数（最大25日）	=	当該店舗の支給額
チェック		<input type="text"/> 日		<input type="text"/> 円
<input type="checkbox"/>		上記内容で申請します		

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

開業から1月26日までの売上高	÷	開業から1月26日までの日数	×	0.3 =	<input type="text"/> 円
<input type="text"/> 円		<input type="text"/> 日			

小数点以下切上

千円単位切上

※最大7.5万円

1日あたりの支給単価

1日あたりの支給単価	×	時短協力日数（最大25日）	=	当該店舗の支給額
★ <input type="text"/> 円		<input type="text"/> 日		<input type="text"/> 円

チェック

上記内容で申請します（※売上台帳等の写しが必要です）